

## = 研修・講習会 =

### 自動車整備主任者(法令)研修のご案内について

標記研修が下記により実施されます。研修会の通知は、郵送にて各事業場へ発送いたしますので、必ず受講されますようお願いいたします。

研修対象者は、**各事業場で選任されている全ての整備主任者が対象**

- ・但し、自動車検査員と整備主任者を兼務している者及び自動車検査員の資格を有する整備主任者であって、令和5年度自動車検査員研修を受講した者は、本研修を受講した者として取り扱う。
- ・現に整備主任者として選任されていない者で、自動車検査員教習を受講予定の者。

#### ◇ 研修会場

- ・（一社）山梨県自動車整備振興会 大講堂

#### ◇ 研修費用

- ・ 4,000円（資料代込み）

研修資料については原則1事業場1セット以上の購入となります。

なお、複数整備主任者を選任している事業場が受講する場合は、研修資料を交代で活用することも可能とします。ただし、**同時間に複数での受講の場合は各自1セットになります**のでご注意ください。

よって、1事業場で別時間に個々に分かれて受講される場合、資料を持参すれば研修費は2,000円となります。

- ・ 研修資料は、国土交通省及び関東運輸局のホームページから印刷したものを、持参して利用することもできます。

#### ホームページからダウンロード、印刷し持参する場合

- ① 全国共通教材（国土交通省）  
「令和5年度版最近改正された法令・通達集（整備事業編）」
- ② 地域教材（関東運輸局自動車技術安全部）  
「令和5年度版整備主任者業務の手引き」

※関東運輸局ホームページに掲載

【[https://www.tb.mlit.go.jp/kanto/jidou\\_gian/seibishuninsha/index.html](https://www.tb.mlit.go.jp/kanto/jidou_gian/seibishuninsha/index.html)】

**注意：** 研修資料は①、②両方必要です。

- 【使用テキスト】
- ・ 令和5年度版 最近改正された法令・通達集
  - ・ 令和5年度版 整備主任者業務の手引き

◇ 研修証明

研修修了の証明を行いますので、自動車整備技能者手帳を必ず提出して下さい。

## 令和5年度整備主任者(法令)研修日程表

月 日	研修時間	該 当 支 部
10月 3日(火)	午前の部	甲府東
	午後の部	甲府西
10月 6日(金)	午前の部	甲府南
	午後の部	甲府北
10月16日(月)	午前の部	東八①(認証番号8-12~8-1112) その他
	午後の部	東八②(認証番号8-1120~8-1482) 南巨摩南
10月26日(木)	午前の部	南アルプス南
	午後の部	大月 都留 上野原
11月 1日(水)	午前の部	岳麓①(認証番号8-70~8-875)
	午後の部	岳麓②(認証番号8-878~8-1472)
11月 2日(木)	午前の部	日下部 塩山
	午後の部	峡北 韮崎
11月 6日(月)	午前の部	市川 南巨摩北
	午後の部	南アルプス北

研修会場：(一社)山梨県自動車整備振興会 大講堂

研修時間：【午前の部】受付 9:00~ 9:30  
研修 9:30~12:10

【午後の部】受付 13:00~13:30  
研修 13:30~16:10

## 車積載車による事故車等の排除業務に係る 有償運送許可取得のための研修会について

平成23年9月以降、車積載車による道路上の事故車及び故障車の排除業務について、事業者が有償運送許可を得るために必要な研修会を受講し、管轄する運輸支局に申請することにより、地域、期間を限定した上で有償にて行うことが可能となります。

これに伴い、下記のとおり研修会を開催致しますので、受講及び許可申請を希望される事業者の方は、下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

なお、定員を100名とさせていただきます。定員となり次第締め切らせていただきますのでご理解の程お願いします。

### 1. 開催日時

12月18日（月） 受付時間：12：30～13：00  
研修時間：13：00～18：00

### 2. 開催場所

（一社）山梨県自動車整備振興会 大講堂

### 3. 受講対象者

自家用の車積載車を保有し、有償運送許可を受けようとする事業者の責任者1名

※複数店舗ある事業者において責任者1名の受講で複数台の申請が可能です。必ず社内研修を行って下さい。

### 4. 費用

研 修 費 5,100円（税込）  
テキスト代 500円（税込）

### 5. 持参品

#### ①研修費

#### ②車積載車の自動車検査証コピー

使用者（所有者）の住所が許可を受けようとする事業者と同一であること。

車検証が旧住所（市町村合併も含む）や旧社名の場合は、記載変更を行って下さい。県外ナンバーは申請できません。

#### ③車積載車の任意保険証コピー

損害賠償責任保険契約または損害賠償責任共済保険を締結していること。

任意保険 対人保険 1名当たりの補償額 無制限

#### ④印鑑（法人の場合は代表者印、個人の場合は認印、シャチハタは不可）

#### ⑤筆記用具

### 6. 受講申込方法

下記の有償運送許可取得のための研修会申込書に必要事項を記載の上、11月30日（木）までにFAXにてお申し込み下さい。

※令和3年度以降に許可を受けた事業者におかれましては、許可証の有効期間が3年間となっておりますので、今回の研修を受講する必要はありません。許可証の有効期間をご確認下さい。

## 車積載車による事故車等の排除業務に係る 有償運送許可取得のための研修会申込書

12月18日（月） 受付時間：12：30～13：00  
研修時間：13：00～18：00

支 部 名	支 部	認証番号	8 ー
事業者名			
代表者名			
受講者名			

受講者が変更になる場合は、事前にご連絡を下さい。

## 自動車整備主任者（技術）研修のご案内について

標記研修を次のとおり実施します。

該当事業場には事前に通知しますので、必ず受講されますようお願いいたします。

研修対象者は、各事業場で選任されている整備主任者（1事業場1名以上）

- ◇ 研修会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇ 担当講師 各ディーラー技術担当者
- ◇ 研修内容 学科：新機構・新装置  
実習：ステアリング系統の構造・機能及び診断技術
- ◇ 受講料 7,000円（テキスト代含む）  
【使用テキスト】
  - ・令和5年度版 自動車整備新技術（学科研修用）
  - ・令和5年度版 自動車整備新技術（実習研修用）
- ◇ 研修時間 受付 9：00 ～ 9：30  
研修 9：30 ～ 17：00

## 整備主任者(技術)研修日程表

回数	月 日	曜日	該当支部	受講 予定者数	学科(小型)	実習(小型)	学科(大型)
1	10月5日	木	岳麓①	47	トヨタ	トヨタ	UDトラックス
2	10月12日	木	岳麓②	47	三菱	三菱	三菱ふそう
			大月				
3	10月19日	木	峡北	44	ホンダ	ホンダ	いすゞ
			南アルプス北				
4	11月9日	木	都留	40	トヨタ	トヨタ	日野
			上野原				
5	11月16日	木	南アルプス南	38	ホンダ	ホンダ	UDトラックス
			南巨摩南				
6	12月7日	木	塩山	40	日産	日産	いすゞ
			南巨摩北				
7	12月14日	木	甲府東	66	トヨタ	トヨタ	三菱ふそう
			市川				
8	12月21日	木	甲府南	47	マツダ	マツダ	日野
9	1月11日	木	二 輪	16	二輪	二輪	
10	1月18日	木	甲府西	47	日産	日産	UDトラックス
11	1月25日	木	東八①	50	スバル	スバル	いすゞ
			日下部				
12	2月8日	木	東八②	51	トヨタ	トヨタ	三菱ふそう
13	2月15日	木	甲府北	56	スズキ	スズキ	日野
			韮崎				
14	2月22日	木	その他	8	ダイハツ	ダイハツ	UDトラックス

## 令和5年度第2回自動車検査員教習について

自動車検査員資格を取得するための教習が、下記により実施されますのでお知らせします。

1. 受付期間 令和5年12月4日（月）～12月15日（金）
2. 教習日程 事前説明会 令和6年1月12日（金） 15：00～  
教習 令和6年1月22日（月）、23日（火）  
24日（水）、30日（火）
3. 教習時間 9：00～17：00まで
4. 試問日 令和6年2月6日（火）
5. 教習受講資格  
「指定自動車整備事業業務取扱要領」第17条に定める者（教習開始日の前日において、整備主任者（二級自動車シャシ整備士の技術検定のみに合格した者を除く）として1年以上（一級の自動車整備士の技能検定に合格した者にあつては、6カ月以上）の実務経験を有する者）であつて、次の各号の一に該当する者。  
（1）指定自動車整備事業の指定を受けている事業場に従事している者  
（2）指定自動車整備事業の指定を受けようとしている事業場に従事している者  
（3）上記（1）及び（2）に勤務を予定している者  
なお、直近の整備主任者法令研修を受講していること  
（4）自動車検査員再教習受講通知を受けた者
6. 教習会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター
7. 申請書類 （1）申請書2枚（申請書は振興会・指導教育部窓口にて用意します。）  
振興会ホームページ（<http://www.ams.or.jp>）の会員ページからもダウンロードできます。  
（2）写真 2枚（4cm×3cm）申請書に貼付  
（3）はがき3枚（申請書の氏名・郵便番号・住所を記入）  
（4）自動車整備技能者手帳（法令研修の受講を確認します）  
（5）一級又は二級自動車整備士の合格証書番号が確認できる書類
8. 資料代 21,000円  
※ 資料代は関係法令の改正等により追加・変更する場合があります。  
※令和4年度第2回、令和5年度1回の教習を受講された方で、今回試問のみを受験される方も必ず申請して下さい。  
※ 詳細については、別途お知らせします。

## 自動車検査員教習特別講習会について

上記教習にあたり、合格に向けた特別講習会を開催致します。

試問合格率アップを目的とした勉強会ですので、自動車検査員教習の申請者には、受講をお勧めします。

1. 受付期間 令和5年12月4日（月）～12月15日（金）
2. 日 程 令和6年 2月2日（木）、3日（金）、6日（月）
3. 講習時間 9：00～17：00
4. 講習場所 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター
5. 申請書類 自動車検査員特別講習受講申込書1部  
(検査員教習受講申請時に受講料を添えて併せてお申し込み下さい。)
6. 受講料 10,000円

## 電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習について

令和2年4月から施行された特定整備制度において、従来の分解整備の認証（特定整備分解）に加え、電子制御装置整備の認証（特定整備電子）を取得する際、選任しようとする全ての整備主任者が「1級自動車整備士（1級二輪は除く）」または「1級二輪、2級自動車整備士であって支局が行う講習を修了した者」であることが必要となります。

ついては、電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習を下記の予定で開催しますのでご案内します。

なお、今年度より約3か月に一度の開催となりますので、各事業場において下記予定表をご確認の上、受講されますようお願いいたします。

また、講習日に変更が生じた際には、会報誌等を通じて、お知らせします。

◇ 講習日及び申込期間

講習日	申込期間
12月12日（火）	11月13日（月）～11月24日（金）
令和6年3月18日（月）	2月13日（火）～ 2月22日（金）

※申込期間中、申請書類を窓口に提出して申込をして下さい(FAX等で申込はできません)。

◇ 時間割

	受付時間	講習時間
実 習	9 : 0 0 ~ 9 : 3 0	9 : 3 0 ~ 1 2 : 3 0
学 科	1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 0 0	1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0
試 問	1 4 : 4 5 ~ 1 5 : 0 0	1 5 : 1 0 ~ 1 5 : 4 0
合格発表	1 6 : 0 0 ~	

◇ 会 場 (一社) 山梨県自動車整備振興会 研修センター

◇ 担当講師 山梨運輸支局陸運技術専門官  
ディーラー担当講師

◇ 定 員 実習 2 5 名 学科及び試問 5 0 名 (先着順、定員になり次第締め切りとします。)

◇ 受 講 料

	受講料	資料代
学科	無料	5 0 0 円
実習	2, 5 0 0 円	

※資料は国土交通省ホームページからもダウンロードできます。

資料持参の場合は受講料のみとなります。

◇ 講習内容

実習 【3.0時間】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先進安全技術の概要</li> <li>・ 先進安全技術の用いられるセンサー類等</li> <li>・ 電子制御装置整備に必要な重要事項</li> <li>・ センサー類のエーミング作業 等</li> </ul>
学科 【1.0時間】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動車特定整備事業について</li> <li>・ 新たに特定整備の対象となる装置の保安基準設定状況</li> <li>・ 電子制御装置整備の適用を受ける自動車の確認方法</li> <li>・ 自動車特定整備記録簿の取扱いについて 等</li> </ul>
【0.5時間】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試問</li> </ul>



- ◇ 申請書類
- (1) 受講申請書 1枚
  - (2) 受講票 1枚
- 【申請書、受講票は振興会・指導教育部窓口を用意します。振興会ホームページ (<http://www.ams.or.jp>) の会員ページからもダウンロードできます。】
- (3) 写真2枚(縦4cm、横3cm)
  - (4) 自動車整備士合格証書の写しまたは自動車整備士手帳
  - (5) 実習受講済みの方は、実習受講証
  - (6) 実習を受講する方は、実習申込書
  - (7) 学科受講済みの方は、自動車整備士手帳(学科(検査員研修等)を受講済みであることを証明するため)
- ◇ 持ち物
- (1) 筆記用具(鉛筆又はシャープペンシル)
  - (2) 消しゴム
  - (3) マーカーペン
  - (4) 資料をお持ちの方は『令和2年度又は令和3年度自動車検査員研修資料』又は『令和2年度版最近改正された法令・通達集(整備事業編)』又は『電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習テキスト(国土交通省自動車局整備課作成)』

## 第141期技術講習所修了式の報告について

第141期技術講習所修了式が9月12日(火)に当会大講堂において行われ、2級ガソリン6名、3級ガソリン31名、自動車車体8名が修了されました。

関東運輸局山梨運輸支局長加野島様、陸運技術専門官永岡様を来賓に迎え、村松教育委員長より、2級課程の塩島音也さん、3級課程の饗場成美さん、自動車車体課程の上野正一さんが代表して修了証書を受領しました。

また、講習生を代表し2級課程の内田智博さんから答辞があり、講師へのお礼、登録試験に向けて修了生全員が合格するよう努力するとの意気込みを述べました。



## OBD検査システムの整備事業者向け説明会のご案内について

令和6年10月からのOBD検査本格運用に向けて、本年4月21日からOBD検査システムが稼働し、並行して整備事業者様からの利用者登録に係る申請受付が開始されました。

また、OBD検査システムの稼働に合わせ、独立行政法人自動車技術総合機構関東検査部の開催するOBD検査システムの操作方法等に関する説明会が、下記により開催されます。

令和5年10月から開始されるプレ運用及び令和6年10月からの本格運用に向けて、適切な準備を進めていくためご参加下さい。

説明会対象者は、

**各事業場**の工場長又は店長等 **1名** が対象

### ◇ 内 容

#### 【OBD検査システム導入準備に関する説明会】

- ・OBD検査の概要
- ・利用者管理システム 事前準備・通常業務・操作方法
- ・特定DTC照会アプリ操作方法
- ・OBD検査結果参照システム操作方法

### ◇ 時間割

【午前の部】 受付 9:00～ 9:30 研修 9:30～12:30

【午後の部】 受付 13:00～13:30 研修 13:30～16:30

◇ 講 師 独立行政法人自動車技術総合機構 関東検査部検査課  
OBD検査業務専門官

### ◇ 研修会場

(一社) 山梨県自動車整備振興会 2階 大講堂

### ◇ 研修費用

無 料

- ・説明資料につきましては、当日受付にてお渡しします。
- ・なお、受付にて研修受講票を記入して提出下さい。

### ◇ 日程表

月 日	受付・研修時間	該当事業場 認証番号
10月25日(水)	午前の部 受付 9:00～ 研修 9:30～	8-2-740
	午後の部 受付 13:00～ 研修 13:30～	8-741-1483

- ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の観点から受講人数を制限しておりますのでご協力をお願いします。
- ※ 説明会内容につきましては、7月10日（月）・24日（月）甲府市総合市民会館での開催内容と同様のものになります。

## 【新型コロナウイルス感染防止対策のお願い】

- ・受講時に**マスクの着用**をお願いします。
- ・会場に入るときは、設置してある**消毒液で消毒**をお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ご理解ご協力をお願いします。

## 今月の配布物について

- 「OBD検査開始に伴う周知用チラシ」の配布について  
OBD検査のプレ運用が開始されたことに伴い、国土交通省及び独立行政法人自動車技術総合機構・軽自動車検査協会では、本制度の周知用チラシを作成しましたのでご活用下さい。
- ・ OBD検査開始に伴う周知用チラシ 各工場一枚（両面印刷）

**認証工場のみなさま**

車の安全と未来のために **はじまる! OBD検査**

プレ運用 令和5年10月～  
OBD検査開始 令和6年10月～  
※ 輸入車は令和7年10月～

① OBD検査プレ運用とは

- ☑ OBD検査開始前の練習期間です。
- ☑ 検査の可否には影響しません。

持込検査では **検査職員がOBD検査を実施します。**

持込検査時の検査場でのプレ運用にご協力をお願いします。

義務ではありませんが、指定工場と同じ準備をすれば次のメリットがあります。

- ☑ OBD確認をすれば、受検前に判定結果を確認できます。
- ☑ 検査場でのOBD検査が原則、省略されます。

OBD確認をすることができます。

OBD確認とは 入庫の際や持込検査の前に不適合箇所がないか確認できるサービス機能です。

**OBD検査が必要な車は** 令和3年10月（輸入車は令和4年10月）以降のニューモデルから対象、それ以外は対象外

記載があっても以下の場合は検査不要です

- ▶ 検査日が令和6年9月30日以前（輸入車は令和7年9月30日以前）
- ▶ 検査日が型式指定年月日から2年を経過していない
- ▶ 検査日が初度登録年月または初度検査年月の前月の末日から起算して10ヶ月を経過していない

車検証の備考欄に「OBD検査対象」と記載があります。

国土交通省 NAIAC 独立行政法人自動車技術総合機構 軽自動車検査協会

**指定工場のみなさま**

車の安全と未来のために **はじまる! OBD検査**

プレ運用 令和5年10月～  
OBD検査開始 令和6年10月～  
※ 輸入車は令和7年10月～

① OBD検査プレ運用とは

- ☑ OBD検査開始前の練習期間です。
- ☑ 検査の可否には影響しません。

指定工場は、OBD検査の準備が必要です。

早めに準備をしてプレ運用期間にOBD検査の練習をしてください。プレ運用への積極的な参加をお願いします。

▶▶▶ 3つの準備が必要です

- 1 OBD検査システムへの事業場・利用者登録をすること
- 2 特定DTC照会アプリをインストールすること  
システム登録、アプリインストールの方法はこちら▶
- 3 検査用スキャンツールを備えること  
検査用スキャンツールの情報はこちら▶

（一社）日本自動車機械工具協会

国土交通省 NAIAC 独立行政法人自動車技術総合機構 軽自動車検査協会